

やまざき 山崎の戦い

光秀、最期の夜



一五八二年、明智光秀は、自分がかえていた織田信長をうらがり、京都の本能寺で信長をたおしました。そのころ羽柴秀吉（のちの豊臣秀吉）は、信長の命令で、本能寺から遠くはなれた中国地方で毛利家と戦っていました。（ ）、信長が光秀にたおされたと知った秀吉は、かたきをうつため、ものすごい速さで軍をひきかえてきたのです。

二人の軍がぶつかったのが、京都の近くの山崎という所です。秀吉の軍はおよそ四万人に対して、光秀の軍は一万六千人ほどでした。光秀の軍は味方が集まらず、数の上で大きくおとっていました。秀吉とのほげしい戦いにやぶれた光秀は、わずかな家来とともに、夜のやみにまぎれ、自分の城の坂本城へにげました。

にげる光秀が通ったのは、小さな村の竹やぶの細い道でした。このあたりには、にげる武士をおそう村人たちがひそんでいたのです。光秀は村人の竹やりでつかれ、あっけなく命を落としました。

光秀の天下は、わずか十三日ほど。短すぎて、「三日天下」という言葉が生まれました。勝った秀吉は、次の天下人へと進んでいきます。

せんたく(1)

ぶん 文しように合うものはどれですか？

えら 選んで○をつけましょう。

- ① 光秀は山崎の戦いで勝った
- ② 光秀は竹やりでたおされた
- ③ 秀吉はゆっくりもどってきた

せんたく(2)

ぶん 文しよの（ ）に入る言葉はどれですか？

えら 選んで○をつけましょう。

- ① ところが
- ② だから
- ③ たとえば

きじゅつ(1)

みつひで 光秀が本能寺でたおした武将はだれですか？

きじゅつ(2)

「三日天下」といわれるのは、なぜですか？

漢字

かんじ 漢字に直して書きましょう。

(1) きょこ

(2) はしら

(3) せきたん

こたえ

山崎の戦い

せんたく

(1) ②
(2) ①

きじゅつ

(1) 織田信長

(2) 光秀の天下が短すぎたから

漢字

(1) 漁港

(2) 柱

(3) 石炭

ドリパパの国語テスト 国語テスト（小学3・4年生用）